

議会だより

# みほ

2015.5.1

No. 109

茨城県美浦村議会

<http://www.vill.miho.lg.jp/gikai/index.htm>

## 大谷地区防災訓練 (3月22日)



平成27年第1回定例会 2

一般質問 7

視察報告 13

議会報告会 14

議員活動 16



## 平成27年第1回定例会

平成27年第1回定例会は、3月5日から20日までの16日間の会期で行われました。

今定例会では、村長から村道路線廃止・認定、条例制定・改正・廃止、平成26年度補正予算、平成27年度予算の39議案が提出され、審議の結果、すべての議案が原案のとおり可決されました。

また、議員からは条例改正、意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

一般質問は13日に行われ、6人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

## 平成27年度予算

# 予算総額 108億9,970万2千円を可決

## (前年度比 3.2%増)

平成27年度予算(案)を審査するため、「予算審査特別委員会」を設置しました。3月17・18日の2日間、一般会計、特別会計、企業会計の審議を行いました。審議の結果、8会計すべてが可決されました。

## ◆ 会計別予算 ◆

区分	平成27年度予算額	平成26年度予算額	増減率
一般会計	58億3,300万円	53億1,200万円	9.8%
特別会計	42億6,020万円	38億7,340万円	10.0%
国民健康保険	22億900万円	19億6,720万円	12.3%
農業集落排水事業	1億7,180万円	1億6,940万円	1.4%
公共下水道事業	8億2,180万円	7億860万円	16.0%
介護保険	9億4,200万円	9億1,590万円	2.8%
後期高齢者医療	1億1,560万円	1億1,230万円	2.9%
企業会計	8億650万2千円	13億7,990万円	△41.6%
水道事業	7億5,080万円	6億5,000万円	15.5%
電気事業	5,570万2千円	7億2,990万円	△92.4%
合計	108億9,970万2千円	105億6,530万円	3.2%

## 平成 27 年度重点事業

(単位：千円)

区分	事項別	事業名	事業の内容	事業費
整社 備会 する 資本 事業を	道路新設改良事業	村道整備事業	道路改良工事（興津） 道路改良工事 （土屋、信太、大山東部、舟子）	新規 3 路線 106,300
		排水整備事業	排水整備工事（興津） 排水整備工事（信太）	新規 2 路線 継続 1 路線 11,783 25,000
	下水道事業	公共下水道事業	管渠布設工事ほか	467,080
	子育て支援対策事業	児童手当	児童の健全な育成及び資質の向上に資すること	273,455
生活 を 心 援 す る 事 業	子育て広場事業	子育て広場事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所として開設し、子育てについての相談、情報提供、助言等の支援を行う	5,212
		ファミリーサポート事業	子どもの預かり等の援助を行いたい者と援助を受けたい者からなる会員組織を設置し、預かり等を行う	3,110
		医療給付事業	妊産婦医療費助成	少子化対策、子育て支援策の一環として、県の医療福祉制度の所得制限により、非該当となった妊産婦に対し、県制度と同額の医療費の補助を行う（村単独事業）
		こども医療費助成	中学 3 年生までの子どもの医療費の全額を助成することにより、医療機関の適切な受診を促進し、健康の保持を図る（村単独事業）	21,000
	保健予防推進事業	予防接種事業	伝染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防するため予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る（村単独事業）	37,451
		母子保健事業	母性並びに乳幼児及び幼児の健康の保持及び増進を図るため、保健指導、健康診査、医療その他の措置を講じる（妊産婦の健康管理事業、子育て支援、子どもの健康管理事業、不妊治療費助成事業）	16,797
		健康診断事業	村民の生活習慣病の予防、疾病の早期発見及び早期治療を図るため、各種健康診断を行うことにより、健康増進に寄与すること（総合健診・婦人科検診・骨粗鬆症検診）	27,667
		任意予防接種事業	高齢者肺炎球菌、大人の風しん、子どもインフルエンザ、おたふくかぜの予防接種希望者への費用助成を行う（村単独事業）	4,318
	交通弱者対策事業（デマンド交通）	交通弱者対策事業（デマンド交通）	公共交通の廃止や減少に伴い、自家用車を運転しない高齢者等の外出の利便性を確保し、地域での生活を容易にするため、デマンド型乗合タクシー（やまゆりタクシー）を運行する（村単独事業）	14,113
	興産 業振	農林水産業振興事業	産地づくり助成事業	本村農業の本来あるべき姿の実現に向けて、生産者の所得の安定と米価の確保を維持する
た安 全の 安心 事業の	交通安全施設整備事業	ガードレール、標識等の整備・修繕	交通事故防止のため、道路標識、カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設を整備する（村単独事業）	1,711
	防犯対策事業	防犯対策事業	防犯灯の整備などの犯罪抑止活動を行う（村単独事業）	8,200
	災害対策事業	災害対策事業	災害時に使用する物品の整備・維持管理経費（災害に強い情報連携システムの運用保守委託等）（村単独事業）	20,593
	役場庁舎施設耐震改修事業	役場庁舎施設耐震改修事業	東日本大震災後に行った役場庁舎耐震診断結果に基づき、庁舎の耐震改修を行う（村単独事業）	331,158
教育 振興 事業	TT 配置事業	TT 配置事業	小学校または中学校に※ティーム・ティーチング（TT）のための非常勤講師を配置し、きめ細やかな指導の実践により学校教育の充実を図る（村単独事業）	12,404
	教育クラウド事業（小・中学校）	教育クラウド事業（小・中学校）	村内各小・中学校の ICT 環境の整備を推進する（村単独事業）	39,281
	美浦中学校環境改善事業	美浦中学校環境改善事業	武道館吊り天井、体育館外壁タイルの耐震化工事を実施する	50,837
化地 域活 業性	定住促進事業	定住促進事業	村内に定住を目的として住宅取得をし、固定資産税が賦課された者に対して、定住促進奨励金を交付することにより、村外からの移住による人口の増加及び村民の定住促進を図る	5,600

※ティーム・ティーチング（TT）とは  
 複数の教員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式



## 茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員に 坂本一夫議員が再任

茨城県後期高齢者医療広域連合の議会議員として、構成する全市町村議会から各 1 人議員を選挙するもので、本村議会からは指名推選による選挙の結果、坂本一夫議員が再任されました。

### 補正予算

#### 補正予算を可決

今回の補正予算は、歳入歳出全般にわたり現計予算の見直しを行い、主に事業費が確定したものと及び見込みがつかないものの調整、緊急を要する事業の補正を行いました。

会計名		補正額		予算総額	
一般会計		△ 7,384 万 9 千円		59 億 6,312 万 9 千円	
特別会計	国民健康保険	△ 1,861 万 8 千円		21 億 1,827 万 8 千円	
	農業集落排水事業	147 万 9 千円		1 億 9,043 万 2 千円	
	公共下水道事業	△ 8,760 万円		9 億 4,179 万 3 千円	
	介護保険	3,941 万 9 千円		9 億 6,483 万円	
	後期高齢者医療	555 万 3 千円		1 億 1,785 万 3 千円	
企業会計	水道事業	収益的	収入	△ 1,010 万円	5 億 7,990 万円
		支出	△ 630 万円	6 億 89 万 6 千円	
	資本的	収入	△ 200 万円	120 万円	
		支出			
	電気事業	収益的	収入	△ 1,725 万円	4,575 万 1 千円
			支出	△ 464 万 9 千円	4,575 万 1 千円
資本的		収入	△ 2,800 万円	6 億 5,150 万円	
		支出	△ 2,800 万円	6 億 5,150 万円	

### 請願

◆ 手話言語法制定を求める意見書の提出  
を求める請願

#### 【請願者】

一般社団法人 茨城県聴覚障害者協会  
会長 会沢 隆典

#### 【紹介議員】

林 昌子議員

#### 【要旨】

手話が音声言語と対等な言語であることを国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を実現すること

#### 【議決結果】

採択

#### 【意見書提出先】

内閣総理大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

## その他の議案と審議内容

区分	議案	議案内容
条例制定	美浦村企業立地の促進等のための固定資産税の課税免除に関する条例	本村における企業の立地を促進し、地域経済発展の基盤強化を図ることを目的に制定
	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律により、村関係条例の一部改正並びに廃止を一括して行うもの
	美浦村教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例	教育長の具体的な勤務時間、勤務条件を制定
	美浦村教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例	職務専念義務の免除について、一般職と特別職では根拠が異なるため新たに制定
	美浦村立美浦幼稚園利用者負担額及び預かり保育料徴収条例	子ども・子育て支援制度の開始により、「美浦村立美浦幼稚園利用者負担額及び預かり保育料徴収条例」を制定
	美浦村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	児童福祉法改正により、「家庭的保育事業等の設備及び運営の基準」について定めるもの
	美浦村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例	子ども・子育て支援法の施行に伴い教育・保育に係る利用者負担額等について定めるもの
	美浦村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等に関する条例	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」において介護保険法が改正され、厚生労働省令等で定めている介護予防支援及び地域包括支援センターに関する基準について、市町村が条例で定めることとされたことにより制定
	美浦村地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る基準に関する条例	
	美浦村企業誘致条例	本村における企業の立地を促進し、地域の産業振興及び雇用機会の拡大を図ることを目的に制定
条例改正・廃止	美浦村議会委員会条例の一部を改正する条例	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律とあわせ、地方自治法が改正されたことによるもの
	美浦村部設置条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法により、保健福祉事務の一部を学校教育事務へ統合一元化
	美浦村区長設置条例の一部を改正する条例	山戸丁地区の副区長定数を1とする改正
	美浦村行政手続条例の一部を改正する条例	「行政指導における許認可権限の根拠の明示」、「行政指導の中止等の求め」、「処分等の求め」についての規定が追加されたことに伴う改正
	美浦村職員定数条例の一部を改正する条例	保育所、児童館、子育て支援センター等の事務を、教育委員会に委任することによる定数の一部改正
	美浦村保育所設置条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法の施行に伴う一部改正
	美浦村保育の実施に関する条例を廃止する条例	子ども・子育て支援法施行規則に規定が設けられたことにより廃止
	美浦村放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例	「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」策定に伴う所要の改正
	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画において、新たな介護保険料率を設定したことにより、第1号被保険者の保険料について規定
	美浦村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 美浦村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	介護保険法の改正により生じた対応条例の条項すれ等、文言の入れ替え
美浦村消防団員の定員・任免・給与・服務等に関する条例の一部を改正する条例	本村における消防団員の報酬の適正化を図るための改正	
その他	村道路線の廃止について 地区計画策定を推進している「役場周辺地区」に関連する2路線の廃止	村道路線の認定について 地区計画策定を推進している「役場周辺地区」に関連する3路線の認定

### 沼崎光芳議員が全国町村議会議長会自治功労者表彰受賞

平成27年2月6日、全国町村議会議長会定期総会において、沼崎光芳議員が自治功労者表彰を受賞されました。

永年にわたり、地域の振興発展に尽力された功績が認められての受賞となりました。おめでとうございます。





# 平成27年第1回定例会議案・審議結果一覧

会期：平成27年3月5日～3月20日

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議 員 名													
			賛成	反対	塚本光司	岡沢清	飯田洋司	椎名利夫	山崎幸子	山本一恵	林昌子	下村宏	坂本一夫	羽成邦夫	小泉輝忠	石川修	沼崎光芳	
発委第1号	美浦村議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1号	村道路線の廃止について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2号	村道路線の認定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3号	美浦村部設置条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4号	美浦村区長設置条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5号	美浦村行政手続条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6号	美浦村企業立地の促進等のための固定資産税の課税免除に関する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7号	美浦村職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決	11	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9号	美浦村教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例	原案可決	11	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10号	美浦村教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例	原案可決	11	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11号	美浦村立美浦幼稚園利用者負担額及び預かり保育料徴収条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12号	美浦村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13号	美浦村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14号	美浦村保育所設置条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15号	美浦村保育の実施に関する条例を廃止する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16号	美浦村放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17号	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18号	美浦村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等に関する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19号	美浦村地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る基準に関する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20号	美浦村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21号	美浦村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22号	美浦村企業誘致条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23号	美浦村消防団員の定員・任免・給与・サービス等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24号	平成26年度美浦村一般会計補正予算(第6号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25号	平成26年度美浦村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26号	平成26年度美浦村農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27号	平成26年度美浦村公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28号	平成26年度美浦村介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29号	平成26年度美浦村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30号	平成26年度美浦村水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31号	平成26年度美浦村電気事業会計補正予算(第1号)	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32号	平成27年度美浦村一般会計予算	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33号	平成27年度美浦村国民健康保険特別会計予算	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34号	平成27年度美浦村農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35号	平成27年度美浦村公共下水道事業特別会計予算	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36号	平成27年度美浦村介護保険特別会計予算	原案可決	11	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37号	平成27年度美浦村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38号	平成27年度美浦村水道事業会計予算	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39号	平成27年度美浦村電気事業会計予算	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願	採択	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	「手話言語法」制定を求める意見書	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(下村 宏議員)は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。  
 ※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。



予算審査特別委員会での審議

# タブレット無償配付について



い い だ よ う じ  
**飯田 洋司**  
 議 員

**質問** 村内全域をICT化し、各戸に限定でタブレットを無償配布するなど、村として多様なサービスが提供できないか。

**答弁** (総務部長) 現在、電子自治体の推進に取り組んでいる。防災分野のインターネット無料開放、行財政改革の情報共有、そして、ペーパーレスに向けたタブレット端末導入等の取り組みを行っている。多様な手段での住民満足度の向上に努めていく。

## 旧病院跡地の再開発について

**質問** 財務省所有の大山旧病院跡地の土地の取得と再開発は。

**答弁** (村長) 各市町村が霞ヶ浦を利用した沿岸の整備をしながら、スタンプリー的な活用をすれば人は呼びこめる。財務省所有地も一つの起爆剤として、取得に向けて交渉していく。



大山旧病院跡地

## 地方創生の企画準備は

**質問** 国が進めている地方創生対策だが、本村で現在企画している事業などはあるのか。

**答弁** (総務部長) 商工会によるプレミアム商品券発行、産業後継者育成事業、少年のつばさ事業、ICTプログラムミング事業並びに美浦村観光地化事業を予定している。

## 資源回収助成金交付について

**質問** ダンボール・新聞紙の回収をする際の助成金を廃止することのことだが、老人会・子ども会の運営に大きな影響が出る。その対策は。

**答弁** (経済建設部長) 条例改正で再資源化、分別収集の徹底を踏まえ見直しを図つ

た。補助事業の段階的な削減、廃止をご理解いただきたい。



## 幹線道路の安全対策は

**質問** 国・県・村道の安全対策として、冬季の凍結問題がある。本年は村内で凍結事故が多発しているが、今後の対策は。

**答弁** (経済建設部長) 路面凍結を周知する注意喚起看板の設置を増やす。また、凍結箇所融雪剤をストックし、散布していただくなど、スリップ事故の防止に努める。



## 公共交通の充実



やまもと かすえ  
山本 一恵  
議員

**質問** デマンドタクシーも6年が経過したが、26年度の利用者数とセダン車、ワゴン車別の利用者数及びさらなる充実、住民のニーズに応えるために今後どのように進めていくのか。

**答弁** (保健福祉部長) 25年度まではセダン車2台であったが、26年度から1台をワゴン車に変更し、利用定員の増員を図ってきた。26年度、本年1月末までの実績は4,657人。利用者内訳は、セダン車2,207人、ワゴン車2,450人。稼働日数は



公共交通として運行しているデマンドタクシー

200日で、1日当たり平均乗車人員はセダン車11人、ワゴン車12・5人。  
現在は、村内全域と阿見町の東京医科大学茨城医療センターを運行区域としているが、稲敷市江戸崎地区内の運行の要望もあり、茨城運輸支局において検討中。

**質問** 公共交通の一つとして、コミュニティバスの運行について、以前の定例会での質問に対し、地区計画にあわせて試験運行をしていくとの答弁だったが、現時点で何か具体案はあるのか。

**答弁** (総務部長) コミュニティバスの導入には路線、区域、運行時刻等において、路線バスとの整合性を図るよう検討が必要。また、村の実情に合っているものはどういったものなのか等、実証実験、試行運転を実施することを目標として、現在推進している役場周辺地区及び大谷地区計画を中心とした市街地形成に向け、公共交通ネットワークも形成できるよう、美浦村地域公共交通会議において協議を進めていく。

**答弁** (村長) デマンドタクシーについては、広域に阿見町、稲敷市との3市町村で運

行できないか陸運局に要望を出した経緯がある。また、稲敷広域の中でも運行の事業化が実証実験として認められればいいのだが。地方創生の中で、地域が抱える課題をどう克服していけるか、関係市町村同士でやっていくべきと思う。

コミュニティバスについては、地区計画の県知事許可がこの4月におけると思う。その結果で商業地域を一つの核として、住民の移動手段の一つとして試行運転ができるよう協議し進めていきたい。





「子育て支援」



やまざき さちこ  
 山崎 幸子  
 議員

**質問** 最近では、自治体のホームページから子育て支援サイトのつながるような仕組みのサイトがあり、そこには子育て支援情報他、サービス情報等がイラスト入りで、思わず引き込まれるようなページになっている。このようなサイトをみると子育て支援力を入れているんだな、ということが感じ取れる。美浦村でも、このような子育て支援サイトを立ち上げてはいいか。



**答弁** (保健福祉部長) 初期費用で約330万円、毎年の維持管理費で約32万円と多額の費用が必要となることから、現在のホームページを探索しやすくする工夫をしていきたい。

**質問** 土浦市・龍ヶ崎市・取手市・守谷市が使っているサイトの業者は広告で賄っているもので、自治体の費用は一切かからない。稲敷市と高萩市は国の補助事業を使い、初期費用は自治体負担「0円」。維持管理費も、稲敷市は費用はかからず、高萩市でもさほどかからないとのこと。高萩市のサイトは住民目線に立った、とても温かく夢のあるサイトである。美浦村でもこのようなサイトを立ち上げたらどうか。

**答弁** (村長) 高萩市のような、これに勝るとも劣らないようなものを検討し、ぜひいいものを立ち上げていきたい。



ふるさと納税

**質問** 現在のふるさと納税のパンフレットは、住民から理解しにくいとの指摘がある。4月からふるさと納税の制度が変わるのでパンフレットはつくり直すと思うが、その際、漫画等を取り入れたりして理解しやすいものにしたらどうか。

**答弁** (総務部長) 27年度4月に作成をする予定。パッと目を引き理解しやすく、場合によっては4コマ漫画等も入れ、理解しやすいものを作成していきたい。

**質問** 龍ヶ崎市ではホームページ上から簡単に納税ができるような仕組みになっているが、本村ではそのような仕組みはできないか。

**答弁** (総務部長) 現在、※「ふるさとチョイス」へ掲載し、6月からはカード決済が可能となり、申し込みからクレジット決済までをワンストップでできるようになる。



※ふるさとチョイスとはインターネットで、ふるさと納税の検索ができるサイト



# 一 般 質 問

## 第6期介護保険事業計画をどう進めるのか



おかざわ きよし  
岡沢 議員

**質問** 介護保険事業計画案では、要支援者の支援事業の形式を見直し、平成29年3月までには段階的な移行を予定とあるが、具体的にどのサービスをどの段階で移行するのか。新しい担い手によるサービスをどのように描いているのか。

**答弁** (保健福祉部長) 介護予防(訪問介護・通所介護等)については、平成29年度から(介護予防から)地域支援事業となる。現行の介護保険事業所については、平成29年度以降も指定事業所として継続

される。今後は、新しい総合事業の提供主体として、既存のボランティア団体に働きかけ、社会福祉協議会のボランティアセンターとも連携しながら、生活支援ボランティアの育成を視野に入れ、生活支援サービスにつなげていきたい。生活支援サービスの内容は、配食サービスや調理、買い物、清掃、洗濯等の支援を考えている。



**質問** 新制度移行後も訪問型サービスや通所型サービスが介護予防給付費の対象となるのか。

**答弁** (保健福祉部長) 介護予防給付から外れ、新しい総合事業の介護予防・日常生活サービスとなる。要支援1、2の訪問介護・通所介護が地域支援事業に移行されても、引き続き、介護保険特別会計の中で行う。

**質問** 期間(平成27年～29年)を通しての介護保険特別会計の見通しについて、介護給付費準備基金の残高見込みは。さらに、厚生労働省のガイドラインでは、新制度への移行後、要支援者の介護給付費、予防給付費が削減されることになっている。歳入の国庫支出金や一般会計からの繰り入れ等について、今後大幅な増減はあるか。

**答弁** (保健福祉部長) 平成26年12月末の基金保有額は、1億3,273万8,092円。事業計画での取り崩し見込額は今後3年間で7,000万円。平成29年度末の基金残高については7,000万円ほどを見込んでいく。介護保険給付費による介護保険特別会計の予算額は増加すると見込んでいるが、歳入における国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、一般会計繰入金については、大幅な増減はない。なお、国庫支出金についての国からの見直しの情報は無い。



## 産前産後ケアの充実について



はやし 昌子  
議員

**質問** 核家族化や地域のつながりの希薄化等により、祖父母等の支援を受けられず、相談相手もないために家庭や地域で孤立する妊産婦が増えている。そこで以下の点について伺う。

①本村での産前産後ケアの現状と課題  
②メール配信による産前産後ケア情報提供「きずなメール」の導入は考えられないか

**答弁** (保健福祉部長) ①産

前の1点目、妊娠届出時に全妊婦に対し、保健師や助産師が面接し、村各課でのサービスを一括情報提供、そして、対象者の状況を把握する。2点目、妊婦健康診査費用助成。3点目、マタニティ教室の実施。4点目、子育て支援センターで毎月一回育児相談。5点目、ハイリスク者等に対し随時訪問や電話等を行う。産後には、2カ月以内に保健師・助産師が家庭訪問、不安内容に応じた相談対応をしている。課題として、対象者個人の心身の状況に合った個別のかかわり、顔の見えるケアを実施していくことが必要。

**答弁** (村長) ②健康増進課

できめ細かな対応はしているが、メールは今の若い方にとっては一番身近なツールだ

と思う。10分の10の補助は見逃す手はない。再確認をし、補助申請を検討したい。

## 少子化対策について

**質問** 未婚化・晩婚化は少子化対策の上からも大きな課題となっているが、

①本村での少子化対策の現状と課題

②結婚、妊娠、出産と健康についての学習を深めることが必要だが、本村での思春期教育は

**答弁** (総務部長) ①美浦

カップリングパーティに補助金交付。また、結婚仲介者に仲介活動奨励金を支払っている。今後、結婚促進協議会において体験型導入を含め、より多くの結婚が達成できるようにパーティの内容や運営等協議を進めていきたい。

**答弁** (保健福祉部長) ①子育て支援という形で行っている。

**答弁** (教育次長) ②小学4

年生及び中学1、3年生は、保健の中で4時間授業を行う。家庭科では、中学2年生が幼稚園で保育実習を行う。また、性教育講演会を毎年開催し、中学生全生徒及び希望する保護者等が参加している。

**答弁** (教育長) 子ども育児

体験を中学校でできないか、2年ほど前から家庭科の先生と話している。

**質問** 本村において、保健福

祉部と学校教育課連携による少子化対策の学習を取り入れられないか。

**答弁** (村長) 今、命を軽く

扱うような傾向があり、子どもたちには命の大切さを学ぶ部分を重点的に行いたい。





一 般 質 問

障がい者対策について



し い な と し お  
椎 名 利 夫  
議 員

**質問** 知的障がいや発達障がいを持つ0歳から6歳までの子どもは何人くらいいるのか。村はどのようなサポートを行っているのか。さらに、心身障がいや発達障がい者向けの児童デイサービス施設が必要と思われるがどのようにお考えか。

**答弁** (保健福祉部長) 0歳から6歳までの療育手帳の交付者は6人おり、通所支援受給者は18人。具体的なサポートの状況は、重度の障がいがある場合、保健師または福祉介護課担当職員が面談を行

い、支援が始まる。軽度または中度の場合は、乳幼児健診での保健指導または発達相談から支援が始まる。重度の障がい児については個別に療育施設の相談を行い、保育所の入所または幼稚園の入園を希望する場合は、介助員や保育士の加配を実施し対応している。村立のデイサービス施設の建設や設置の予定はない。

高齢者の健康増進対策について

**質問** 美浦村においても65歳以上の高齢者が25・8%となり、ますます高齢化が進むと思われる。健康寿命をいかに延ばしていくかが重要だと思いがお考えは。

**答弁** (教育次長) 健康増進に関しては講師を招き、身近

なところで学習をすることが必要だと考える。美浦村中央公民館では、出前講座を行っている。受講可能な方は、10人以上で構成された団体グループ等で、会場の手配や催しの進行は受講を申し込まれた主催者側となる。

**質問** 今の方式は、依頼するのに難しい点がある。地区リーダーを引き受け、引っ張る人がいない。そこで、健康寿命対策室を立ち上げ、健康教室を開くような形にできないか検討してほしい。

学力向上対策について

**質問** 全国学力調査の結果をどうお考えか。また、さらなる学力向上には、補習授業の取り入れも必要なのでは。

**答弁** (教育長) 美浦村の児童生徒の学力は確実に上がった

ている。小学校3校は、全国平均に匹敵するような状態になっている。1校は全国平均も茨城県平均も上回る結果を出している。中学校については、全国平均に相当近づいてきているが上回るまでは行っていない。原因は、家庭での学習がまだ習慣化できていないと考えられる。補習授業については、教育委員会と相談した結果、その態勢ができていないということと土曜授業も見送っている。補習授業を行うためにも、早い時期に学校支援地域本部を立ち上げたかと思っている。



## 議会運営委員会 視察研修報告

### 視察日

平成27年2月5日～6日

### 視察先

- ・ 鹿嶋市大野周辺地区計画地
- ・ 東京都品川区教育委員会

### 視察内容

鹿嶋市鹿島大野3駅周辺地区計画について、計画地区内にある大野ふれあいセンターにて説明を受けました。鹿嶋市は、鹿島区域と大野区域の土地利用が異なる二つの都市計画区域があります。大野区域は、隣接する鹿島臨海工業地帯（鹿島区域）の後背地として宅地化が進行してきました。近年は、農地・緑地において小規模な住宅開発が散在的に行われ、道路整備・雨水排水施設整備が追いつかないこと、農地や自然環境の保全が図れないなどの課題が生じています。このままだと、災

害に弱く、安心して暮らせないまちになってしまふ危機感からルールに沿った土地利用により、質の高いまちづくりを進めることとしました。このことから、鹿島大野地域として、鹿島大野周辺地区・はまなす公園前駅周辺地区・荒野台駅周辺地区の3駅周辺地区計画が住みよい質の高い居住区間の形成を図るため、平成20年6月に茨城県より地区計画指定を受け、現在、拠点としてにぎわいのあるまちづくりを進めているとの説明がありました。本村でも現在、地区計画が進められている状況にあります。今後においても誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めていければと考えています。

二カ所目の視察地の品川区教育委員会において、品川の教育改革、小中一貫教育について説明を受けました。

最初に、品川区の教育改革プラン21として、公立学校の

信頼の回復と教育改革の必要性、学校・教員が変わるためのシステムの構築、地方に根ざした教育改革で子どもたちに未来を考えたプランについての概要の説明がありました。



小中一貫教育についての説明

続いて、品川区の小中一貫教育の取り組みとして、学校教育の資質向上を図り、公立学校の復権を果たすため平成15年に国から「構造改革特別区域研究開発学校設置事業」の認定を受け、すでに先進的な教育改革を「プラン21」に基づいて推進してきたところ

で、教育特区としてこれまでの施策をより発展させ、義務教育9年間を一貫して発展する教育課程（小中一貫教育要領）を策定するなど、既成の概念にとらわれない新たな教育を積極的に推進しています。

品川区では、平成18年度からすべての区立小・中学校で、小中一貫教育を実施し、小中一貫では、小学校6年・中学校3年という壁を取り払い、系統的・継続的な教育活動を行っています。子どもの心や身体の発達を踏まえ、4・3・2制を採用し、1～4年生では基礎・基本の定着を図り、5～9年生の前半に当たる5～7年生は基礎・基本の徹底に重点をおいた指導、最後の8・9年生は強化、内容の選択の幅を増やし、生徒の個性・能力を十分に伸ばす指導を展開されています。

本村も先進地事例を参考に教育改革を加速できればと考えています。



## 第1回議会報告会を開催しました

**日時** 平成27年2月14日(土)

午前10時から

**場所** 中央公民館大ホール

### 報告内容

- ① 議長挨拶
- ② 平成26年第4回定例会に提出された案件の委員会報告（総務、厚生文教、経済建設の各常任委員長）
- ③ 報告に対する質疑
- ④ 議会改革について（議会基本条例の制定について）
- ⑤ 意見交換

美浦村議会では、かねてから議会の活性化に取り組みしてきましたが、村民の皆様にご覧いただいた報告会の経過と議決に関する説明責任を果たすため、初めて議会報告会を開催し、当日の参加者は64名でした。

議会報告会の開催ポスターを村内70カ所に貼り、広報みほ、議会だより、議会ホームページに掲載して周知に努めました。



### 主な質疑と意見

● 地区（行政区）に加入している人と加入していない人の不公平感があるので、ぜひ改善するようにしてもらいたい。

● 村の人口減少対策として新たに村を盛り上げる人集めのイベントを企画し、村に提案してもらいたい。

● 住民に開かれた議会、住民参加を推進する議会、住民に身近な信頼される議会と議会基本条例（前文）にあるが、数年前に開催された商工会の会議の際に、批判はやめてくれと言われた。前文に合わないのではないか。それについてどう考えるか。

● 村民の意見を聞く機会を設け、その意見を大切にして村政に反映してもらいたい。

● 議員一同、そろって顔を見たのは初めてになります。議会活動については、議会だよりで把握しておりますので、この報告会は必要なのではないでしょうか。しかし、このように議員の顔を見られたのはとても嬉しいことです。

● 要望は、アンケートに記入しました。議会報告会よりも、意見交換会のような形で開催し、いつも住民の意見を聴けるような体制づくりにしていただきたい。

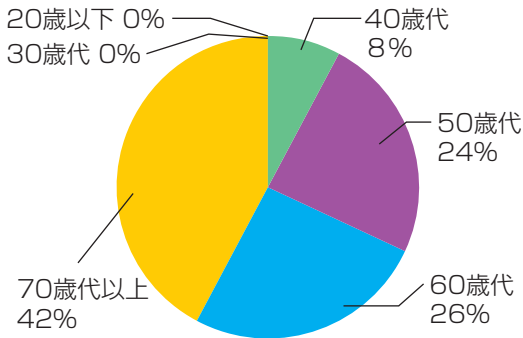
● 交通網の整備をお願いしたい。県道上新田木原線（安中から木原を経由し125号線に合流）の早期開通を目指すよう、県に陳情等を行って一日も早い開通をお願いしたい。



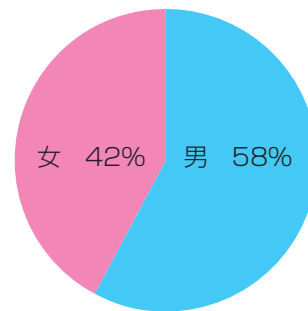
アンケート結果

参加者 64 名中 50 名の方から回答をいただきました。(回答率 78%)

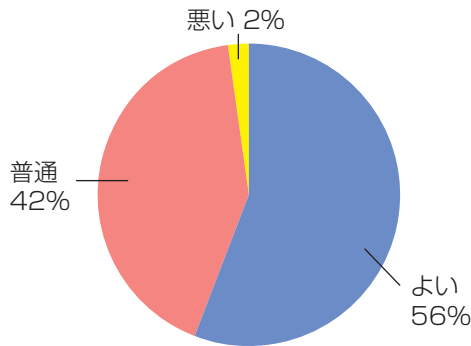
あなたの年齢を教えてください



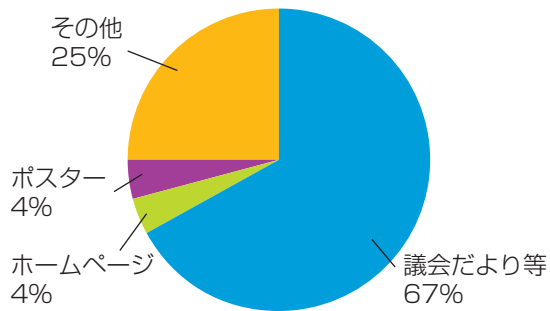
あなたの性別を教えてください



本日の議会報告会に参加しての感想は？



議会報告会開催をどのようにして知りましたか？



ご意見・ご感想 ~アンケートより~

- ・ 住民生活に関する内容がほしかった。
- ・ 継続開催し、村が活性化するような会であってほしい。
- ・ 前もって資料があったほうがいいのか。
- ・ 意見交換会のようなシステムに変更したほうがよい。
- ・ 報告書を読み上げているだけでわかりづらい。
- ・ これからの世代、時代を願うためには、若い人たち(20代、30代)を呼び寄せたほうがよいと思います。

多数のご意見をいただきありがとうございました。  
 皆様からいただきましたご意見・ご要望につきましては、これからの議会活動などに反映してまいります。

## 議員活動

2月	1日	美浦体操20周年記念フェスティバル
	2日	県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会・議会 全員協議会 あいさつ声かけ運動
	3日	議会地方自治研究会
	4日	農業再生協議会 稲敷地方広域市町村圏事務組協議会全員協議会
	5日	議会運営委員会視察研修 ~6日
	9日	議会基本条例検討委員会 稲敷地方航空騒音公害対策協議会懇談会
	10日	議会全員協議会 議会地方自治研究会
	11日	町制施行60周年記念 茨城町民の日式典
	13日	江戸崎地方衛生土木組協議会全員協議会
	14日	議会報告会
	16日	県後期高齢者医療広域連合議会例例会
	17日	あいさつ声かけ運動
	18日	町村議会議員自治研究会 龍ヶ崎地方衛生組協議会全員協議会 常陽新聞社創刊一周年を祝う会
	19日	地域公共交通会議 稲敷郡・龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市社会教育委員 連絡協議会研修会
	20日	江戸崎地方衛生土木組協議会定例会 稲敷地方広域市町村圏事務組協議会定例会
	21日	柔剣道美浦大会
	22日	輪投げ大会
23日	村例月出納検査 あいさつ声かけ運動	
25日	健康づくり推進協議会	
	江戸崎地方衛生土木組出納検査	
	農業委員会定例総会	
	龍ヶ崎地方衛生組協議会定例会	
	議会全員協議会	
26日	議会地方自治研究会	
	議会運営委員会	
	国民健康保険運営協議会	
3月	2日	あいさつ声かけ運動 人材育成推進協議会
	3日	高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会 子ども・子育て会議 認定農業者の会総会及び講演会
	5日	議会定例会 議会基本条例打合せ
	6日	議会総務常任委員会 議会厚生文教常任委員会
	9日	議会経済建設常任委員会

3月	10日	議会全員協議会 議会基本条例検討委員会
	11日	美浦中学校卒業式 議会広報公聴委員会
		東日本大震災四周年茨城県・北茨城市合同追悼・ 復興祈念式典
	12日	議会全員協議会
	13日	議会定例会
	15日	特別養護老人ホーム宝永館内覧会
	16日	地区計画推進協議会 議会地方自治研究会
		予算審査特別委員会
	18日	美浦幼稚園卒園式 予算審査特別委員会
	19日	各小学校卒業式 新土浦協同病院視察
		議会定例会
	22日	大谷地区防災訓練
	24日	都市計画審議会
25日	シルバー人材センター理事会 江戸崎地方衛生土木組出納検査	
	村例月出納検査 メガソーラー発電所通電式	
27日	社会福祉協議会理事会	
30日	いなほ消防署竣工式	
31日	転出教職員人事発令通知書交付式	
4月	1日	転入教職員人事発令通知書交付式
	4日	観桜会
	5日	美浦バレー同好会25周年記念発表会
	7日	各小学校入学式 美浦かるたで遊んでみよう
		美浦中学校入学式 議会地方自治研究会
	10日	美浦幼稚園入園式
	12日	木原城山まつり
	20日	議会広報公聴委員会 東海村議会視察研修受け入れ
		議会運営委員会
	23日	物産館建設委員会 教育研究会総会
	24日	江戸崎地方衛生土木組出納検査 農業委員会定例総会
		陸平をヨイシヨする会総会
	27日	春の地域安全運動キャンペーン
	28日	村例月出納検査

次回定例会は、6月9日（火）開会予定です。

### 議会を傍聴してみませんか

- 役場1階のロビーでも本会議の実況をご覧  
になることができます
- 会議録や議会だよりなどホームページに掲  
載しています
- 議会だよりについてのご意見・ご要望をお  
待ちしています

お問い合わせ先

議会事務局

☎ 029-885-0340 内線 301・302

E-mail gikai@vill.miho.lg.jp

URL <http://www.vill.miho.lg.jp/gikai/index.htm>

### 議会広報公聴委員会

委員長 山本 一恵  
委員 椎名 利夫  
委員 塚本 光司

副委員長 坂本 一夫  
委員 飯田 洋司

委員 山崎 幸子  
委員 岡沢 清